

令和2(2020)年度 淨行寺護法会費・西多摩靈園墓地管理費のご納入をお願いいたします。

(えいたいきょう)
永代経法要とは。

▼▼ 法要に込められた願い ▲▲

お釈迦様の教え、親鸞聖人の教えが永代にわたり受け継がれ、広がる」とを願つて勤まる春の法要です。

そして先立たれた、皆様の「縁の先祖諸仏が、仏様の御前に皆様を招く導き手となつて下さるのであります。

その有縁の仏様の「法名を記帳した、永代供養法名台帳を」本尊前に安置して勤まる法要が永代経法要です。

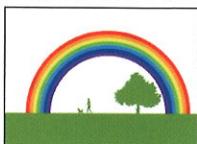
人間の生涯を全うされ、先立たれた「先祖諸仏を縁として、お釈迦様のお經があがり、供養法名台帳を」本尊前に安置して勤まる法要が永代経法要です。

先立たれたご先祖は、いまだ人生を懸命に生きる私たちに、人として生きるうえで大切な教え(仏法)に出会い、かけがえのない「い仏法に触れて戴く機縁となります。

先立たれたご先祖は、いまだ人生を懸命に生きる私たちに、人として生きるうえで大切な教え(仏法)に出会い、かけがえのない「い仏法に触れて戴く機縁となります。

「弔う(とむらう)」とは、先立たれた方の死を通じて、残された者たちが、「生きる」との意義や喜び、いのちつながりを「訪う(とぶらう)」していくことに他ならないのです。

大切な方とお別れになられ、そこから始まる一人ひとりの新しい歩みの出発点として、是是非の法要に毎年お参り下さい。



(えいたいきょう)
永代経法要をお勧めします!

▼▼ 法要の目的と特色 ▲▲

淨行寺の「永代経法要」とは、淨行寺に「縁の」門徒の中で、「逝去された方の「法名を、「希望により永代供養法名台帳に記帳する」ことで、

- ①お寺による永続的(永代)な法要
- ②家族や個人だけでなく、淨行寺に縁ある方々、みんなで勤める法要

③仏様の教え(お經)に触れられる法要

という目的と方法をもつて法要が行われます。



永代供養法名台帳を中心のご安置して法要を勤めます。



法名台帳記帳ご施主様方の焼香を頂きます。

◆永代経法要の一 日◆

* 午後一時 受付

本堂で受付を致します。本年度永代法名台帳に記帳される方は記念品をお引き換えください。
受付がお済みになりましたら、イスに座つてお待ち下さい。
淨行寺護法会費や墓地管理費もお預かりして後日領収証をお送りします。

* 午後一時半 永代経法要

午後の法要ではお釈迦様のお經があがり、新たに永代供養法名台帳に「記帳を頂いた施主様より焼香を頂きます。
蓮如上人の御文章拝読があります。

* 終了 午後二時三十分 予定

引き続き住職より永代経法話があります。永代経の心や目的についてお話します。

★ 年度外でも記帳ご希望の方は是非お問合せ下さい。
かから令和二年四月までに「逝去されたご門徒方の法名を対象に、その施主様にお寺より別途ご案内をさせて頂きます。

※「コロナウイルス感染状況により法要中止や参拝者少數の場合でも、法名台帳を中心とした法要は行います。



本来であれば長願寺、海法隆先生をお迎えし法話を頂く予定でしたが、諸般の事情により、「出講は中止となりました。」
「ア」承のほどお願い申し上げます。

西多摩靈園 淨行寺共同墓地



どなたでもご利用頂ける共同墓地です。
永代供養型墓地として埋葬時のご懇意以外は管理費等は一切ございません。
場所はあきる野市西多摩靈園・淨行寺墓地内にあります。年に4回墓前での勤行が行われます。

埋葬費用 遺骨1基 15万円~
ご利用ご希望の方はご連絡ください。